

国指定鳥獣保護区における渡り鳥の状況について

	国指定鳥獣保護区名	主な渡り鳥の種類 〈飛来期間〉 ※1	現在の渡り鳥の主な種類 及び羽数(概数) ※2	備 考 ※3	※4	
北海道	はまとんべつ 浜頓別クッチャロ湖 (浜頓別町)	カモ類 5万羽 〈9月中旬～4月下旬〉 ハクチョウ類 5千羽 〈10月中旬～4月下旬〉	カモ類 33,500羽、 コハクチョウ 152羽、 ミコアイ 91羽	※主に渡去の中継地 10月13日にハクチョウ1,000羽 以上飛来。翌14日には 300羽に減少。気温が高 めで紅葉がやや遅い。ツグ ミが多く見られる。 (10/19現在)	北海道	
	みやじまぬま 宮島沼 (美唄市)	マガシ 約5～6万羽 〈秋期9月下旬～10月下 旬、春期4月〉 他にオカガモ等カモ類、 コハクチョウ等ハクチョウ類	マガシ 3,650羽、コガモ 935 羽、オカガモ 720羽、マガモ 130羽、カガモ 125羽、ミ アイ 50羽、ツルシギ 27羽	※主に渡去の中継地 渡りは例年並。 (10/18現在)		
	ウトナイ湖 (苫小牧市)	ハクチョウ類 〈10月上旬～4月下旬〉 ガンカモ類 〈9月中旬～4月上旬〉 オウソ、オゾロシ	ガンカモ類 1,580羽、 ハクチョウ類 58羽、 セグロモ 1羽	※主に渡去の中継地 カモ類の飛来確認。ハクチョウ、 ガンカモの渡り中継地とし て日々飛来数に変更。オ ハクチョウ30羽初確認。 (10/18現在)		
	とうふつこ 濤沸湖 (網走市、小清水町、 白鳥公園付近)	オハクチョウ、カモ類 〈10月～4月〉 オウソ、オゾロシ	ヒシキ、カモ類 500羽	※主に渡去の中継地 ヒシキは例年並み。カモ類は 遅れ気味。オハクチョウは未 飛来。 (10/10現在)		釧路
	ふうれんこ 風蓮湖 (根室市、別海町)	オハクチョウ、カモ類 〈10月～4月〉 オウソ、オゾロシ	カモ類 数未確認	※主に渡去の中継地 カモ類はコガモ、オカガモが 中心。例年の同時期より 少なめ。 (10/10現在)		
	あつけし べかんべうし 厚岸・別寒辺牛・ 霧多布 (標茶町、厚岸町、 浜中町)	(厚岸湖側)オハクチョウ、カ モ類 〈10月～4月〉 オウソ、オゾロシ	スガモ 2,000羽、 オカガモ他カモ類 1,000羽	※主に渡去の中継地 8月末よりカモ類が飛来。 例年並。 (10/10現在)		
(霧多布側)オハクチョウ、カ モ類 〈10月～4月〉 オウソ、オゾロシ		カモ類 7,300羽、 オゾロシ 1羽	※主に渡去の中継地 カモ類はオカガモ、ヒトリカモ が中心。8月末よりカモ類 が飛来。昨年より多く飛 来。 (10/3現在)			
こみなと 小湊 (東津軽郡)	オハクチョウ、オカガモ、 キンクロハシロ、ユリカモ	オカガモ 200羽、 スガモ 100羽	10月上旬よりオカガモが 飛来。 (10/21現在)	東北		

秋田県	大瀧草原 (大瀧村、男鹿市)	コガモ、マガモ等カモ類 コハクチョウ等ハクチョウ類 ヒシクイ、マガン 〈10月下旬～3月下旬〉	コガモ 1,200羽、 マガモ 20羽	9/16よりコガモ、マガモが飛来。10/16にマガン、ヒシクイが上空通過。(10/18現在)	
宮城県	伊豆沼 (栗原市、登米市)	マガン 3万羽 〈9月下旬～3月〉	ガン・カモ類 15,000羽	9/21よりマガンが飛来。 (10/17現在)	
山形県	最上川河口 (酒田市)	オカガモ 2万羽、 ホシハジロ 2千羽、 キンクロハジロ 2千羽、 オハクチョウ 5千羽、 コハクチョウ 3千羽、 〈10月中旬～4月中旬〉	オカガモ 800羽、 オハクチョウ 30羽	9/23よりオハクチョウ数羽が飛来。10/11よりハクチョウ個体群が飛来。(10/19現在)	
千葉県	谷津 (習志野市)	カモ類 4千羽 〈10月中旬～4月下旬〉 シギ・チドリ 2千羽 〈8月上旬～5月中旬〉	オカガモ 181羽、 コガモ 190羽、 ヒドリガモ 27羽	前回より種類は増えたが、まだ渡りは始まったところ。(10/14現在)	関東
新潟県	佐潟 (新潟市)	マガモ、コガモ等カモ類 5千羽 〈10月上旬～3月下旬〉 コハクチョウ、オハクチョウ等 3千羽 〈11月上旬～2月下旬〉	マガモ 50羽、 コガモ 2,000羽、 その他カモ 50羽	コハクチョウ初飛来確認。 (10/12現在)	
石川県	片野鴨池 (加賀市)	ガン・カモ類 3千羽 〈9月上旬～4月中旬〉 コハクチョウ 4百羽 〈10月中旬～3月下旬〉	カモ類 700羽、 マガン 1,200羽	9月中旬より飛来開始。サカツラガン1羽がマガンの群れに混じる。暖かいためか、カモの数が少ない。 (10/13現在)	中部
愛知県	藤前干潟 (名古屋市)	カモ類 3千羽 〈9月下旬～5月初旬〉 シギ・チドリ類 〈8月初旬～5月中旬〉	コガモ 1,800羽、 オカガモ 1,200羽、 スズガモ 1,500羽、 ダイゼン 160羽、 オハシギ 29羽、 オソリハシギ 13羽	スズガモ他、種数、総数共に増加。マガモ、オカガモは減少。 (10/19現在)	
兵庫県	浜甲子園 (西宮市)	カモ類 〈9月中旬～4月下旬〉 シギ・チドリ類 〈4月中旬～5月下旬〉 カモ類 〈4月中旬～5月下旬〉	ガン・カモ類 157羽、 カモ類 74羽、 ヒバリ 1羽	渡り移動中。カモ類増加。ヒバリ飛来。(10/17現在)	近畿

鳥取県 ・ 島根県	なかうみ 中海 (米子市、境港市、安来市、松江市)	カモ類 5万羽 〈10月上旬～4月末〉	キンクロハシロ、マガン等カモ類 9,476羽	渡りの前半。10/15にコハクチョウが初飛来。 (10/17現在)	中国・四国
島根県	しんじこ 宍道湖 (松江市、斐川町)	コハクチョウ 9百羽 マガン 3千羽 カモ類 5万羽 〈10月～5月〉	マガン 550羽、 カモ類 7,700羽、 コハクチョウ 13羽	マガンが飛来中。10/16にコハクチョウの第1陣が飛来。カモ類は宍道湖西岸と湖面上に多く、特に潜水ガモの群れが非常に多い。 (10/19現在)	
福岡県	わじろひがた 和白干潟 (福岡市)	ヒドリガモ、マガモ等カモ類、 ハマシギ等シギ類 1,000～ 1,500羽〈10月下旬～3 月下旬〉	カモ類 50羽	10/16頃から飛来。 (10/19現在)	九州
鹿児島県	いずみ たかおの 出水・高尾野 (出水市)	ナベヅル、マヅル等ツル類 〈10月～3月〉 ヒドリガモ、マガモ等カモ類 〈10月～3月〉	カモ類 60羽、 ナベヅル 11羽	10/13よりツルが初渡来。カモ類の飛来は30羽程度。 (10/19現在)	
沖縄県	まんこ 漫湖 (那覇市、豊見城市)	ムクゲロ、アカアシギ等のシギ ・チドリ類、カモ類 〈冬期間〉	シギ類 31羽 サギ類 53羽 チドリ類 28羽	渡来中。 (10/14現在)	那覇

注：標記の内容は、各保護区を管轄する環境省の各地方環境事務所等が、業務報告や地域等からの聞き取り等により収集した保護区内の渡り鳥の状況を取りまとめたものである。

※1：業務報告、聞き取り等により推定した一般的な例年の状況である。

※2：情報収集した時点で可能な限り把握した内容であり、分布状況、地形、時間、天候等により確認不能な場合があるため、全てを確認したものではない。

※3：情報収集時点で推定される状況を、業務報告や聞き取り等により把握したものである。

※4：標記の各保護区を管轄する地方環境事務所及び自然環境事務所。